

## コープみらい 電気小売事業開始1年で供給件数が30,000件突破

コープデリ連合会（本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋敏夫、会員生協：関東信越の7生協）に加盟するコープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井ちとせ、事業エリア：埼玉県・東京都・千葉県）は、2017年9月より組合員向け電気小売事業『コープデリでんき』を開始し、事業開始1年で『コープデリでんき』の供給件数が30,000件を突破しました（2018年10月1日時点）。

コープみらいでは、2019年度末までに80,000世帯へ『コープデリでんき』の供給を目指しています。

『コープデリでんき』は、再生可能エネルギーで発電したFIT電気を中心とした電気です。再生可能エネルギー比率の高い「FIT電気メニュー※1」（FIT電気比率約80%）と、リーズナブルな料金体系の「ベーシック電気メニュー※2」（FIT電気比率約35%）の2種類を提供しています。



『コープデリでんき』の供給は、コープみらいの他、2018年9月から、いばらきコープ（本部：茨城県小美玉市）、とちぎコープ（本部：栃木県宇都宮市）、コープぐんま（本部：群馬県桐生市）の3生協で供給を開始しました。各会員生協では、組合員の皆様に『コープデリでんき』だけではなく、再生可能エネルギーの活用によるCO<sub>2</sub>削減、地球温暖化防止についても理解を深めていただけるように、組合員向け学習会の開催を積極的に行っています。

コープデリ連合会は、地球温暖化防止と原子力発電に頼らない社会を目指し、組合員と共にエネルギー問題や地球温暖化の問題について取り組みを進めます。また、事業で使う電気も再生可能エネルギーにシフトすることで、持続可能性のある社会づくりに貢献してまいります。

※1 「FIT電気メニュー」は、生協への電気小売のために設立された日本生協連の子会社・(株)地球クラブから調達した電気を取り扱っています。またコープデリ連合会の産直産地で発電した電気も活用しています。

※2 「ベーシック電気メニュー」は、エネサーブ(株)から調達した電気を取り扱っています。

『コープデリでんき』のサービス、概要については、下記URLをご参照ください。

URL：<http://mirai.coopnet.or.jp/coopdelidenki/>

### 《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13

【理 事 長】土屋 敏夫（つちや としお）

【会員生協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた、コープクルコ

【総事業高】5,428億円（会員生協事業高計）※2017年度

【組合員数】491万人（会員生協組合員計）※2018年10月20日

### 「持続可能な開発目標(SDGs)」の取り組み

コープデリ連合会は、事業と活動を通して2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に貢献します。



＜関連するSDGsの主たる目標＞

目標7：全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する